

おがまち日奈久ニュース

JRAから 寄付物品目録贈呈式

11月17日(木)、日奈久コミュニティセンターで、本年度のJRA寄付物品(30万円相当)の目録贈呈式が行われました。JRAからは、林康太所長と内竹瑞姫(みずき)副所長が来られ、今田徳次郎住民自治会長に目録が手渡されました。

なおJRAからは、祭りやイベントの開催に対しても、寄付金をいただいております。ありがとうございました。



林所長より目録を受け取る
今田会長

命日を前に 津森小学校遭難の碑 公園の清掃完了



清掃活動に取り組む参加者

10月30日(日)午前7時から清掃活動が行われました。早朝にもかかわらず、45人を超える地域住民が参加。中には、市職員の姿もありました。参加者の積極的な除草作業で、瞬く間に公園はきれいになりました。

73年前の事故で、多くの日奈久住民が救助に当たりました。その思いが今も生きています。

高齢者の人権について考えました

日奈久校区社会福祉協議会研修会

10月21日(金)午前10時から、日奈久ゆめ倉庫で、校区社会福祉協議会と八代人権擁護委員協議会との合同研修会が開催されました。

研修1では、高齢者の人権を考えるために、DVD「私たちの声が聞こえますか」を視聴。施設に入った人の事例を一人ずつ演じたものでした。介護される人、介護する人の立場からの劇で、高齢化社会で起こりがちな問題について考えさせられました。家庭内でも十分起こりうる問題だと感じさせられました。

研修2では、令和2年7月開始された法務局における「自筆証書遺言書保管制度」について、八代法務局の柳田恵補佐からの説明がありました。この「自筆証書遺言書保管制度」とは、自

筆証書による遺言書を作成した本人が、法務局に遺言書を申請することができるとのことです。それによって、「法務局が長期にわたり遺言書を保管する」「死亡後遺言書が発見されなかったり、書き換えられたりする恐れはない」「家庭裁判所での検認手続きが不要」等のメリットがあります。詳しくは法務局へお問い合わせください。参加者からは、「大変参考になりました」との声が聞かれました。



意見や質問に答える法務局支局長

全員の力を結集

日奈久中学校文化祭開催

11月11日(金)、日奈久中学校体育館で「Challenge(チャレンジ)」または「Step(ステップ)」というテーマで文化祭が開催されました。全校生徒25名という少人数ながら、会場には学習で作成した様々な作品が、多数展示されて見応えがありました。ステージでは、1年生が水俣に生きる中学生の姿を舞台の中心に据え、水俣をもっと知ってほしいと願う気持ちを劇で発表しました。

2年生は、7月に行った職場体験で学んだことや感じたことを中学生版「初めてのお使いバージョン」に仕立て、楽しく発表しました。

3年生は、進路選択に関わる人権問題や福祉体験をして学んだことなどを「ドラえもん」の劇仕立てにして発表しました。

今年は、全員合唱「あさがお」と



全校生徒によるウクレレ演奏

令和4年12月号
(第160号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(10月末現在)
男 1,097人
女 1,316人
計 2,413人
(前月比-6人)
(2009年末3,444人)

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



12月の行事から

- 1日(木)町中クリーン作戦 午後1時~
- 3日(土)スプリングコールコンサート
- 10日(土)世界人権デー

<住民自治会関係会議等>
13日(火)市政協力員例会
15日(木)運営委員会
19日(月)広報部会

住民自治会運営委員会から

11月17日(木)開催の運営委員会から、記事として扱っていない主な事項をお伝えします。

- 生活環境部会
- 新開町の土手(河津桜並木の下)の草刈りを12月中に実施します。
- 企画イベント部会
- 「ひなぐ雛祭り」を2月11日~3月5日の期間で実施予定です。
- 事務局
- 令和5年度JRA寄付物品の選定をなるべく早く検討をお願いします。
- 全町内の屋外掲示板の改良及びコシメン冷暖房用重油タンク撤去完了。
- その他
- 町中クリーン作戦を12月1日(木)午後1時~実施します。
- 古い句板で文字が消えた物、割れて落下した物が放置されていて見苦しい。回収の要望がありました。

交通安全防止に努めましょう
「ながらスマホ調査」実施

日奈久校区婦人交通安全委員の会10月28日(金)、ばんべい湯入り口国道3号上下線で、午後4時から1時間市内一斉の「ながらスマホ調査」を行いました。婦人会員6名と2名の交通指導員に協力をお願いして実施しました。

歩行者・自転車の「ながらスマホ」の人はいませんでした。自動車は、上り423台、下り380台の通過で、スマホをしながら運転する人が3人いました。「ながらスマホ」は、厳罰化されています。重大事故につながります。安全なところに停車して、スマホは使用しましょう。

また、日没が早くなりました。自転車や自動車の点灯を早めに。歩行者も明るい白っぽい服装で、反射材のついたものを身につけましょう。交通事故防止に努めましょう。

日奈久スプリングコール 45周年記念コンサート開催

12月3日(土)午後1時開演



指導者の
小早川恭子さん

昭和52年(1977)12月に、山崎裕子さんと小早川愛子さんが中心になって発足した日奈久スプリングコール。「わき上がる。躍動する。温泉」という意味の言葉の「スプリング」をグループ名にしました。20人でスタートし、多いときは30人いたメンバーは、現在13名となってしまいました。ですが、みんなで楽しく歌っています」と小早川恭子さん。

昭和53年には、南部市民センター(現日奈久コミセン)の落成式に出演。有志一同ピアノを贈呈。

昭和56年、津森小学校遭難33回忌に出演。

平成12年、「第1回九月は日奈久で

山頭火」で日奈久ファミリーコンサートを実施
平成21年、日奈久温泉開湯の100年祭に出演
このように日奈久の記念するイベントに出演し、花を添えて来ました。「これまで多くの皆さんに支えられて活動することができました。当日は感謝の気持ちを込めて合唱したいと思います。どうぞ皆さんおいでください」と小早川さんは話しました。

日時
12月3日(土)午後1時開演
会場 日奈久ゆめ倉庫
入場無料
駐車場は、東町公園にもあります。

開窯420年記念 松濱軒で上野窯作陶展

11月3日~6日

八代焼(高田焼)上野窯の12代当主上野浩之さんと浩平さん父子の作陶展が松濱軒で開催され、300人を超える熱心な観客が訪れました。

会場には、上野父子のおよそ120点の陶芸作品が所狭しと並びました。八代での作陶展開催は10年ぶり、しかも国指定名勝として格式ある松濱軒での初めての



来場者と歓談する上野夫妻(写真は松井葵之氏提供)

開窯といふことで、その品格に劣らないように1年かけて作品作りに取り組まれたそうです。

「江戸時代より縁の深い松濱家松濱軒で作陶展を開催でき格別の想いがありました。また、地元の方々の皆様にご覧頂き、深く心に残る作陶展となりました。」と、浩之さんは感謝の言葉を述べていました。

開演420年記念
松濱軒で上野窯作陶展

好評のうちに

日奈久美術展閉幕

第11回日奈久美術展は10月30日までの8日間、日奈久ゆめ倉庫で開催され、250人を超える多くの参観者が訪れました。絵画、工芸、写真など73点が展示され、そのほとんどが知り合いの作品ということで、会場は和やかな雰囲気でした。特に写真コンクールで入賞した(本紙で紹介)高校生の写真10点が展示され、話題の多い展覧会となりました。



作品を紹介する会員

場は和やかな雰囲気でした。特に写真コンクールで入賞した(本紙で紹介)高校生の写真10点が展示され、話題の多い展覧会となりました。主催者の日奈久美術愛好会(会長 新田町の森田初男さん)は「地元の皆様にも多数ご来場いただき感謝します。住民の皆様様に気軽に出品していただき、日奈久の芸術文化の花束をさらに大きくしましょう。」と呼びかけていました。

遷座200年 温泉神社例大祭 斎行 3年ぶりイベント再開

11月15日(火)、穏やかな良い天気にも恵まれ、午前10時から神事が行われました。宮総代、市政協力員、来賓が参加し、厳かに執り行われました。



厳かに進む献饌の儀

11時からは、勇壮な秀岳館高等学校の雅太鼓があり、力強い太鼓の音と演奏する高校生達の躍動する姿に、観客は魅了されていました。小林宮司はインタビューで、「このように3年ぶりに開催することができ、氏子の皆さんには大変感謝しています。今年は、鎮座603年、

遷座200年に当たり、地域の皆さんに元気になっていただくために、思いつく限り開催しました。その後は、住民有志による奉納演奏大会が開催され、踊りや歌で盛り上がりました。途中、温泉神社ピアノを使った日奈久出身の村井智子さんによるピアノ演奏に合わせ、「秋の歌」の歌声が会場に響き渡りました。トリを飾った請前町内の下西町有志による踊りで盛り上がりました。

艶やかな衣装で踊る下西町の「童神」

快挙! 山下夢生さん(八代白百合学園高2年、大坪町) 「全日本写真展2022」(高校生の部) 金賞受賞

「身の回りのくらしや風俗から経済・政治まで、独自の視点で『いま』を切りとる」がテーマで開催された「全日本写真展2022」(全日本写真連盟、朝日新聞社主催、全国高等学校文化連盟後援)で、応募作品50909点から、高校生の部で最高の金賞を受賞しました。白百合学園の金賞は、5年ぶり3回目(今回までに6回挑戦)です。



山下夢生さん

作品名「いつもそばに。」は、祖母の山下アヤ子さんと愛犬との写真です。東京の朝日新聞本社で開催された授賞式で夢生(いぶき)さんは「曾祖母の愛犬に向ける優しい表情や二人だけの世界観が伝わるように工夫し、満足のいく作品となりました」と述べました。



受賞作「いつもそばに。」



また、「このような賞が取れたのは、支えてくださった顧問の先生、一緒に頑張る仲間、家族のおかげだと思います」と感謝の気持ちを伝えました。「左上の写真がスタートで、顧問の先生から、おばあ

ちゃんとの犬の写真を撮り続けるよう助言があり、3ヶ月撮り続けた中から、厳選した4枚の組み写真です。色合いやトリミングも工夫した渾身の4枚です」と夢生さん。講評では、「被写体としっかり向き合っていることが分かる。そのことがとても大事で、おばあちゃんと愛犬の純粋な関係性と撮影者の関係性がとても出ている。タイトルも全てあっており、応援したくなる作品である。優しい雰囲気が出ていて、審査員全員が心引かれた作品だった」と高い評価を受けました。また、ある審査員は、「正面から向き合い、率直に撮っているところが素晴らしい。構成力も素晴らしい。温かい色合いにまとめられていたのも良かった」と述べました。

90%以上の参加者が満足したガストロノミーウォーキング 日奈久の雰囲気や人々のおもてなしに「愛があふれている」との声上がる

11月5日(土)に食の魅力を享受しながら歩くGastronomy Walking(ガストロノミーウォーキング)が日奈久温泉2022(主催、同実行委員会)がシー・湯・遊をスタート、ゴールで開催されました。熊本県各地や県外から145名の参加がありました。秋晴れのもと、すがすがしい雰囲気のなか、最初のポイント親水緑地へスタートしました。8つのポイントが日奈久校区に設けられ、ウォーキングをしながら巡り、各ポイントで日奈久・八代を中心とした食(コハダ寿司・あおさり味噌汁等)のおもてなしを受けていきました。



心のコもったおもてなし

また、同時にバイロット&Vの制服着付け体験等、夜は温泉神社ライトアップが行われました。サプライズとして4店のちくわ食比べがありました。さらに、お楽しみとして松永製菓

田さんは、「おいしかったです。初めての開催でも頑張っているなと感じました。手作り感があるなと一生懸命おもてなししようとする気持ちがひしひしと伝わってきました。素朴感があり、地域の特性をいかしてあ

日奈久の町並みに懐かしさを感じた感想が聞かれました。親子連れは、必ず記念撮影を行っています。それぞれのガストロノミーウォーキングを楽しむ姿がありました。

また、参加者から「愛があふれている」と、つぶやきがありました。日奈久住民が参加者を一生懸命自分なりにおもてなしと笑顔や真心で接している姿があつたからです。主催者が喜んでほしいという気持ちもマップや掲示物、工夫された料理やお土産に感じ取れることもできました。たくさんのおもてなしに感謝の気持ちを込めてお話を聞きました。



特に好評だったちくわ焼き体験

りました」と、感想を述べていました。

日奈久温泉晩白柚風呂で温まろう 12月10日(土)~1月31日(火)

冬の風物詩となりました「日奈久温泉の晩白柚風呂」。種田山頭火も絶賛した日奈久の「心まであたたまる温泉」と八代特産の「晩白柚」のさわやかな香りをお楽しみください。実施期間は施設によって異なります。営業状況等は、各施設にお問い合わせください。



旅館名	電話番号	立ち寄り湯時間	料金等
あたらし屋旅館	38-0213	10:00~15:00	大人500円、子ども250円
金波楼(3月末まで)	38-0611	15:30~20:00 (土日祝日12:00~20:00)	大人500円、小学生300円 未就学児200円
不知火ホテル	38-0414	16:00~19:30 (土日祝日10:00~19:30)	大人500円、子ども200円
ホテル潮青閣	38-3300	12:30~22:00	大人500円、小学生300円 70歳以上300円
浜膳旅館(家族風呂)	38-0103	10:00~22:00	平日60分 2000円~
ひらやホテル	38-0015	18:00~21:00	大人400円、子ども200円
柳屋旅館	38-0125	17:00~19:00	大人400円、子ども200円
温泉センター	38-0617	10:00~22:00	
ばんべい湯(2階大浴場・3階家族風呂のみ) 大人520円、子ども310円(3歳~小学生+障がいのある人、70歳以上)			
【宿泊者のみ】鏡屋旅館 ☎38-0026、新浜旅館 ☎38-0838			